

株式会社 英機工 行動計画

当社は、建築・土木工事の造成・基礎・鉄骨・外構工事、公共工事全般に豊富な経験と実績 直営施工で安全・安心な高品質な施工・サービスを提供しております。建設業に携わる従業員を男女関係なく常に募集しているが女性従業員からの応募はほとんどなく、在籍する女性従業員は事務職ばかりです。

公共・民間工事いずれにおいてもお客様のニーズが多様化している中、そして、少子高齢化・人口減少による労働力の不足が進行する中で、今後もより良いサービスを提供していくには、女性の力が欠かせません。

そのためにも女性従業員を積極的に採用するとともに、全ての従業員がその力を発揮できるよう雇用環境を整備することを目的とし、次のとおり行動計画を策定します。

計画期間

2025年4月1日～2034年3月31日（10年間）

課 題

女性の応募が少なく男女比に大きな差が生じている部門がある。

男女の勤続年数に差があり、管理職に占める女性比率も低い。

【参考】男女別勤続年数 男性 8.64 年・女性 3.86 年（2024 年 3 月末現在）

◆施工現場において、女性用簡易トイレや休憩所などの設備を整備する。

【目 標】

現場事務所において、女性用簡易トイレ設置 100%を目指す

【取組内容】

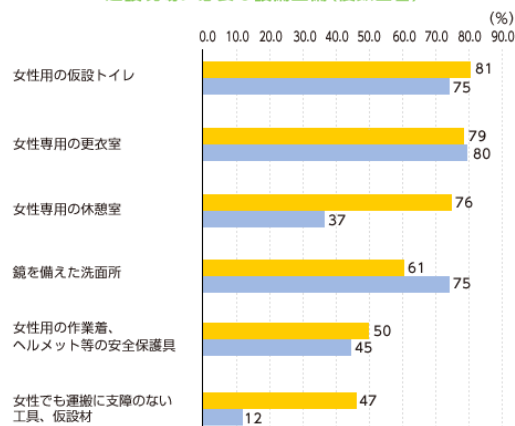
女性技術者の配置の有無にかかわらず、交通誘導員の方にも女性が多く女性用トイレの設置を必須とする。また、現場にて女性が活躍できる、働きやすい環境を整えられるように、着替えができるような休憩室も同時に整備していきたい。

建設現場の設備で必要なこと、実現できていたこと

女性労働者に聞いた現場における整備について「必要だと思うこと」の、上位3つをみると、最も多いものから「女性専用の仮設トイレ」の81%、次に「女性専用の更衣室（79%）」、「女性専用の休憩室（76%）」でした。

「実現できていたこと」として、「女性専用の更衣室」が80%と最も多く、「女性専用の仮設トイレ」、「鍵を備えた洗面所」がいずれも75%と同じ割合でした。

建設現場に必要な設備整備（複数回答）



「『けんせつ小町』が働きやすい現場環境整備マニュアル」のチェック項目と、調査結果から分かった建設業で女性が働き続けるために必要なポイントを紹介します。

◆採用活動で、女性応募者増加を目指す。同時に技術者へのキャリアチェンジで女性の活躍の幅を拡大

【目 標】

女性技術者の雇用増加 技術者 3 名増員を目指す

【取組内容】

求人媒体（ハローワーク、リクルートエージェントなど）を活用し、男女技術者の募集を行う。

同時に、現事務職として勤務する女性の中に配置換え希望のものがいないか個別面談にて確認し、希望者がいる場合は資格取得までサポートしていく。

◆就業規則の改善及びワークライフバランス制度の拡充を図る。

【目 標】

現就業規則の内容を見直し、育児介護休業法を上回る内容にし、従業員が働きやすい職場環境を目指す。

【取組内容】

育児休業取得者の継続就労への不安を取り除くための支援の取り組みの実施
従業員、役員に育児休業への最新情報を周知し、社内全体で協力体制を作る

◆管理職に占める女性の割合の現状維持、増加を目指す

【現状】

係長相当職 男性 3 名、女性 1 名 女性比率 25%

【目標】

係長相当職 男性 5 名、女性 2 名 女性比率 40%

【取組内容】

上記各種取組において活躍する女性人数を増やし、社内人数増加と比例するように管理職に占める女性の割合の増加を目指す